

参考

公共建築工事標準仕様書改定の詳細

【平成22年版】7節

表18.7.1 鉄鋼面耐候性塗料塗り【DP】

工程		塗料その他		
		規格番号	規格名称	備考
素地ごしらえ		表18.2.2によるB種		
1	下塗り (1回目)	JIS K 5552 2種	ジンクリッチ プライマー	H19年版と同一
2	下塗り (2回目)	JIS K 5551 A種	構造物用 さび止めペイント	H19年と規格名称は異なるが 同等品質製品を使用
3	下塗り (3回目)	JIS K 5551 A種	構造物用 さび止めペイント	従来はエポキシMIOを使用だが、MIO廃止の ため膜厚確保のため2回目同一品の2回塗
4	研磨紙ずり (現場施工)	研磨紙P120~220 * 従来のMIO塗料は塗装間隔が長くとも塗装可能であったが、今回の構造物用さび止め塗料は塗装間隔が10日程度のため工場~現場搬入での施工で塗装間隔超過するため、目粗しすることで密着性の低下を防止している。		
5	中塗り	JIS K 5659 中塗	鋼構造物用 耐候性塗料	中塗り塗料
6	上塗り	JIS K 5659	鋼構造物用 耐候性塗料	等級は特記による

監理指針で等級については解説 品質については

3級: 旧JISK5657相当、2級: アクリルシリコンの耐候性区分、1級: 旧JISK5659に相当する

* 全工場塗装をする場合は工程4は省略する。→【塗装間隔を超過しないため】